

No. 45 と き め き

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています

笑顔と感動がいっぱい！！

ふれあい食事サービス

調理・配食ボランティアに 参加してみませんか。

社協では、上山市から委託を受け、市内の65歳以上の一人暮らしの高齢者世帯や日中夫婦のみの世帯を対象に、お弁当をお届けする「ふれあい食事サービス」を行っています。

高齢者の食生活の支援と配達を通した安否確認を目的として、心を込めて作ったお弁当を、笑顔と優しい声がけとともに利用者宅へお届けしています。

利用されている方からは大変喜ばれ、温かい言葉をいただける笑顔と感動のボランティア活動です。みなさんと一緒に活動してみませんか？

調理ボランティア

活動日時：毎週 火・水・木曜日
午前8時45分～正午頃

内 容：高齢者向けのお弁当の調理

活 動 費：1回につき700円

*栄養・塩分計算された献立表をこちらで準備しています。



盛り付けの様子

活動を通して、料理のコツも覚えられました。心をこめておいしいお弁当を作っています。

配食ボランティア

活動日時：毎週 火・水・木曜日
午前10時30分～正午頃

内 容：お弁当の配達と安否確認

実費弁償費：自家用車を提供していただいた場合、ガソリン代として1回につき600円



お弁当お持ちしました。
お変わりありませんか？

いつもお弁当ありがとう。
おいしいから毎週楽しみに
待っています！

配達の様子

地域を支える担い手づくり

～介護予防・生活支援サポーター養成講座を通して～

社協では、平成 22 年度から地域福祉等の新たな担い手づくりの 1 つとして、介護予防・生活支援サポーター養成講座を開催しております。今年度は全 10 回講座を開催し、地域での生活支援にあたる上で必要となる内容を企画しました。

講座を修了された方からは、サポーターとして社協へ登録をいただいております。登録をお願いし始めた当初の平成 27 年度から現在までで、43 名の方より登録をいただいております。



高島町への視察研修

講座の内容は、障がい者福祉や口腔ケア、実際の除雪ボランティアの事例や、コミュニケーションの演習、介護予防体操、高齢者の詐欺防止などの幅広い分野を取り入れ、参加された皆さまの知識向上を図りました。

新たな事業である介護予防・日常生活支援総合事業において、公的な制度に基づく支援だけでは支えきれない、制度外での地域の支え合いの必要性についてお話があり、いずれの講座でも生活支援の活動について考えさせられるものでした。



歯と口の健康について



コミュニケーションの演習



障がい者の理解について

人口減少や高齢者の増加に伴い、日常生活の支援が必要な方が増加している中で、生活支援のニーズは拡大傾向にあります。しかし、そのニーズに対応するための担い手不足が懸念されています。

今後は、公的な支援だけではなく、支援を必要とする方たち自身の行動（自助）と近隣住民や地区会、ボランティアやサポーター等による助け合いの活動（互助）を融合していくような、新たな支援体制の整備が求められています。

その支援体制整備として、社協では、来年度も生活支援に関する講座等を開催し、地域支援の担い手となるサポーターの育成支援を行ってまいります。講座への参加を通して、地域での助け合い活動に繋がっていくことを期待しています。

ボランティアとして登録しませんか？

社協では、市内でボランティア活動に取り組む個人・団体等の方々へ、ボランティアへのご登録をお願いしております。ご登録いただきますと、助成制度や研修会等への案内、ボランティア情報紙送付、ホームページ等での活動PRなど充実した情報を提供いたします。

☆登録方法☆

登録希望の旨を社協へ連絡いただきます。その後、登録票と返信用封筒を郵送しますので、登録票をご記入の上、返信用封筒による郵送、またはFAXでご返信ください。



上山市ボランティア連絡会議

場所: 三友エンジニア体育文化センター

平成 30 年 3 月 2 日に開催されたボランティア連絡会議は、上山市内の福祉施設、学校、関係機関、民生児童委員、ボランティア団体・個人等が情報を交換し合い、互いに連携してボランティアの輪が広がっていくことを目指し実施しています。当日は山形てのひら支援ネット会長の西上紀江子氏より、「子ども食堂の現状と運営上の課題について」をテーマに講演いただき、61名の方よりご出席いただきました。



講演の様子



講師の山形てのひら支援ネット
会長 西上紀江子 氏

山形てのひら支援ネットでは、山形市で子ども食堂「楽」を運営し、子どもやその親、および地域の人々に対し、無料で栄養のある食事や温かな団らん、学生ボランティアからの学習支援等を提供する活動を行っています。孤食の解決や子どもと大人たちの繋がり、地域連携の有効な手段として、今後全国的な広がりを見せる活動です。

西上氏からは運営上の課題として、リスク管理（衛生面、安全面等）や運営資金の調達が大変であることなどが挙げられました。その他、子ども食堂の立ち上げから運営方法などの詳細な説明があり、大変参考になる講演でした。今後上山市でも子ども食堂の輪が広がり、地域の資源となっていくことが期待されます。

また、県立上山明新館高等学校2年でJRC副委員長の宍戸愛美さんと、同校1年の木村能尚さんより、これまでのボランティア活動や高校生介護等体験の成果を発表していただきました。相手の立場に立って考えることや連携・協働の大切さを学ぶことができ、何物にも代えがたい貴重な経験になったようです。



宍戸愛美さん（左）と木村能尚さん（右）



ボランティア募集 ～やってみませんか？～

デイサービスはやま ～地域密着型通所介護～

介護保険事業で行っている定員 12 名の小規模なデイサービスです。

★時間：①午前 10 時～正午まで
②午後 2 時～午後 3 時

★募集内容：

- ①利用者との話し相手、湯茶サービスなどのお手伝い
- ②踊りなどの芸能発表、レクリエーションのお手伝い

デイサービスはやま～通所型サービスA～ お元気温泉デイサービス

通所型サービスAは、介護予防・日常生活支援総合事業として、介護予防が必要な方を対象としたデイサービスです。お元気温泉デイサービスは、地区ごとに参加を募り、介護予防事業の一環として行っているデイサービスです。

★時間：午後 2 時～午後 2 時 50 分（通所型）
午後 2 時～午後 3 時（お元気温泉デイ）

★募集内容：歌や踊りなどの芸能発表

温泉デイサービス

介護予防事業の一環として、市内の旅館・ホテルを会場に行っている温泉デイサービスです。

★時間：午後 2 時～午後 3 時
★場所：市内旅館・ホテル

★募集内容：

歌や踊りなどの芸能発表
※個人・団体は問いません

場所：上山市老人福祉センター寿荘、デイサービスはやま



◆社会福祉協議会 職員募集◆

職種及び求人数

- ①事務員(臨時職員)1名
総務・地域福祉事業
- ②通所介護職員(臨時職員)1名
- ③訪問介護職員(臨時職員)1名
- ④訪問介護職員(登録職員)若干名

必要資格

- ①～④
普通自動車運転免許
- ②～④
介護福祉士、介護職員初任者研修、
介護職員実務者研修、
ホームヘルパー(1級・2級)のうちいずれか



募集期間 随時募集しています。

雇用形態 年度ごとの更新となります。

保険等 ①～③は労災・雇用・健康保険、厚生年金に加入し、④は労災保険に加入します。

応募方法

電話連絡のうえ、履歴書と資格証明書の写しを持参してください。

※お問合せは上山市社会福祉協議会まで

☎0995-50095

生活支援員を募集しています！

<生活支援員とは>

社協では、認知症や障がいのために、判断能力が低下して、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に不安のある方を対象とした、「福祉サービス利用援助事業」を行っています。

その中で、実際に利用者の自宅等へ訪問し、支援を行っていただく方が生活支援員です。

活動内容は、利用者に対し、必要に応じた福祉サービスの説明等の支援や、金融機関へ出向いて、預貯金の出し入れなどの代行支援を行います。

一緒に活動してみませんか？

<募集内容>

- * 年齢：概ね30歳～65歳程度
- * 活動頻度等：月1回～2回程度の訪問活動
1回あたり1～2時間程度
- * 資格等：特に資格は不要ですが、普通自動車運転免許を有し、高齢者・障がい者福祉等にご理解や関心のある方
- * 活動費：1回の訪問につき、1,300円
- * 移動手段：訪問の際は、自家用車を使用させていただきます。



平成30年度のボランティア活動保険の加入を開始しました！

ボランティア活動中の「偶然な事故によるケガをされた場合」や「偶然な事故により他人にケガをさせた場合」「物をこわしたことにより損害賠償責任を負わされた場合」に対応したボランティア活動保険があります。安心して活動していただくため、加入をおすすめしています。

◇保険料 年額350円～/人 *他のプランもあります。

◇補償期間(保険期間)平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

*中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日から平成31年3月31日まで

*平成30年度の受付は開始しており、加入手続きについては、社協で行っています。

また、地域での行事やサロン活動で適用となる保険もありますので、詳しくはお問合せください。

